

節ちゃん

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

節子

母

〔民家。節子の母が鼻歌交じりで掃除をしている。そこへ節子登場。〕

節子 お母さん、何よあれ！

母 あれって？

節子 ウチの部屋に河馬おるやんか。

母 ……

節子 何でウチの部屋に河馬がおるんよ。

母 大丈夫やで。

節子 ……何が？

母 大人しいから咬まへんし。

節子 今日、永原君来るって言うってたやんか。

母 ちゃんとケーキとジュースも買ってよ。

節子 ちやうやん。ドア開けたら河馬ってどういうこと？

母 門真のおじさんが預かってってくれて置いてってん。

節子 門真のおっちゃん、来たん？

母 うん。さっき帰ったとこ。

節子 もう。何でウチの部屋なんよ。

母 ……

母 だって他になかってんもん。

節子 それも勝手に部屋に入って。大体、お姉ちゃんの部屋の方が広いやんか。

母 お姉ちゃんは受験やないの。しゃーないやん。節ちゃんここで我慢してあげて。

節子 もう。何で勝手にそんなん決めるんよ。

母 お母さんかて急に困るって言うたんやで。せやけど、おじさん、他に頼るとこないっていうし。来週の金曜に引き取りに来はるから。

節子 来週？ そんなん無茶苦茶や。

母 そんなわがまま言わんと。

節子 永原君もうすぐ来るのに。

母 外やとあかんの？

節子 グループ学習の話せなあかんねん。

母 それを河馬に聞かれて、河馬が漏らすとでも…。

節子 邪魔やって言うてるの。

母 邪魔なんかせえへんって。

節子 おるだけで嫌やの！

母 そんなん言うたら、ホンマはお母さんかて、お婆ちゃんおるだけで嫌やねんで。

節子 子供に生々しいこと言わんとってや！部屋に河馬おるとこなんか永原君に見られたらウチ…。

母 永原君、間違えるわけないやんか。節ちゃんと河馬。

節子 そんなこと言うてるんちゃうって！部屋で河馬飼ってるって永原君に思われたら、ウチ恥ずかしくて明日から学校行かれへんやん。

母 何で恥ずかしいの。

節子 恥ずかしいやんか。

母 それは節ちゃんと同じ境遇の子に対して失礼なんちゃう？

節子 何処におるんよ、そんな子。もう、わからへん。お母さんにはデリカシーとかないから何とも思わへんねん。

母 ほな、シートが何かで隠そうか？

節子 シーツで隠せる思うてるんやって思われる方が恥ずかしいわ。

母 じゃあ、どうしたらええの？

節子 今すぐおっちゃんに連れて帰ってもらってよ。

母 そんなん無理ってわかってるでしよ。

節子 ああもう、永原君、来てまう。永原君の来る間だけでもお姉ちゃんの部屋に入れてや。そうしたくても、無理やわ。

母 何だよ。

節子 あの河馬、節の部屋のドアより大きいもん。何だよ、じゃあどないやって入れたんよ。

母 門真のおじさんが掃除機使って小さくしてたけど、そんなんお母さんできへんもん。言うてることが全然わからへん。ええから、

おっちゃんに来てもらって、河馬移動させてよ。

母 おじさん仕事やないの。

節子 もう無茶苦茶や。ウチの人生終わったわ。

母 節子、そんなこと言わへんの。何で河馬を

そんな毛嫌いするの？ あんたがほしがって

たパグ犬と可愛さどっこいどっこいやんか。

節子 大きさが全然ちやうやん。

母 大きさだけやん。

節子 それが重要やねん。ウンコだっしててるし。

母 節ちゃんかてするやんか。

節子 そういう意味とちやうわ！ そういうこと、

永原君の前で絶対言わんとってや。

母 あんた永原君って子のこと、好きなんやろ。

節子 関係ないやんか。

母 永原君であれやろ、蟻ん子拾うて食べてそ

うな顔した…。

節子 そんな顔してないわ。…何でそんなこと言

うんよ！

節子、泣く。

母 節ちゃん、どうして泣くん？

節子 …。

母 永原君のこと蟻ん子拾うて食べてそうって
言ったからか？

母 …。

節子 違うんよ、節ちゃん。蟻ん子拾うて食べて

そうって言うたんはな、何もホンマに蟻ん

子食べてるとかやなくて、蟻、蟻ん子…。

節子 何遍も蟻ん子言わんとってよ。

母 違うって、あれやんあれ、アクリイみたい

なって。

節子 アクリイなんか似てないわ。

母 ちよっと顔長いやん。

節子 そんな長ないもん。

母 こう（顔が前に長いというゼスチュア）…。

節子 そんな人間おらんわ！ 永原君、ちよっと

アゴ出てるだけやん。もうウチ永原君に嫌

われてまうわ。

母 そんなことないって。永原君、優しい子な

節子 …。

母 やろ？

節子 …うん。

母 節ちゃんのこと、何とも思っていないって。

節子 …全然フオローになってないやんかあ！

母 …。

節子 ちゃんと説明したら永原君かてわかってく
れるって。節ちゃんはホンマは河馬なんか
嫌やのに、家族が無理矢理河馬を部屋に入

節子 来たって言うたらええやん。
そういう家族って思われるのが嫌やの。

インターホンが鳴る。

節子 どうしよ。

母 もう来たん？ アリ、アゴ原君。

節子 ナガハラ！

母 涙、拭いて。節ちゃん笑ってる方が可愛い

んやから。

母、節子にタオルを渡す。節子、涙を拭く。

母 ほーら、可愛くなっ…たらなあ。

節子 …。

母 永原君待ってるよ。

節子 違うやん。河馬！

母 永原君の家に行かせて言うてみたら？

節子 今日は家、大っきいお客さん来てるから

無理やって。

節子 ええ、でも…。

何度も鳴っているインターホン。

母 ほら、早よ。永原君待たせてるやんか。何

節子 回もインターホン手で押して。

手だって何よ、手だって。もう行って来るわ。

河馬何とかするよう、門真のおっちゃんに言うといてや。
はいはい。

節子、玄関へ。

母 ああ……。うざ♥

節子、戻って来る。

節子 玄関にアクリイおるやんか！

母 …。節ちゃん。

節子 ホンモノの！

母 ああ…。押入に入れてたのに、出て来たんやわ。…門真のおじさん、別に深い意味はないって言うてたよ。

節子 言うわけないやん。何で門真のおっちゃんが。

母 それもそやね。また戻しとくから、そこ置いといて。

節子 置いといてやなくて、ドアの前におるから出られへんやん！

母 何処におるん？ ドアの内と外で向かい合わせになってるってこと？

節子 だから何でそんなこと言うんよ！

母 大丈夫やから。大人しいし、そっと出てったら。

節子 もう。ホンマ信じられへんわ。

母 気いつけてドア開けるんよ。サツと開けな入れ替わ…。

節子 入れ替わらへんわ！

節子、出て行く。終わり。